

平成二十四年度学力検査問題

国語

(一時間目 六十分)

注意

- 一 問題用紙と解答用紙、メモ用紙のそれぞれの決められた欄に、受検番号と氏名を記入しなさい。
- 二 問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 三 問題は1ページから6ページまであります。これとは別に解答用紙とメモ用紙がそれぞれ一枚あります。
- 四 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号
氏名

一 「聞くこと」に関する検査

1 選択肢

ア たかしさんが静香^{しずか}さんの意見に賛成していることを分かってほしいから。

イ 静香さんがたかしさんの提案への意見を述べていないから。

ウ 静香さんに具体的な数値目標を示してほしいから。

エ たかしさんの順番なのに静香さんが発言しているから。

3 選択肢

ア 最初 イ 途中 ウ 最後

四 次の李白の漢詩を読んで、1～5の問いに答えなさい。

【I】 汪倫に贈る

李白舟に乗つて将に行かんと欲す 李白乗舟将欲行
 忽ち聞く岸上踏歌の声 忽ち聞岸上踏歌声
 桃花潭水深さ千尺 桃花潭水深千尺
 及ばず汪倫我を送るの情に 不及汪倫送我情

【注】

- *汪倫……李白の友人の名前
- *将に……今にも
- *踏歌……足で地を踏んで調子を取って歌うこと またその歌
- *桃花潭……川の名前 潭は水が深くよどむところ

【II】

故人西のかた黄鶴楼を辞し 故人西辞黄鶴楼
 烟花三月揚州に下る 烟花三月下揚州
 孤帆の遠影碧空に尽き 孤帆遠影碧空尽
 惟だ見る長江の天際に流るるを 惟見長江天際流

【注】

- *黄鶴楼……長江のほとりにあった高い建物
- *揚州……長江下流の都市 広陵のこと
- *惟……「唯」と表記される場合もある
- *天際……空の果て

項目		題	
立場	李白が「a」立場	李白が「b」立場	黄鶴楼にて孟浩然の 広陵に之くを送る
情景	舟が出ようとすると、岸 辺から急に、汪倫の声か けで集まった村人たちの 歌声が聞こえてくる	花咲き霞たなびく三月、 友の乗った一艘の舟の帆 が「c」、青空の中 に消えていく	
感動 の 中心	桃花潭の水深に比べて 「d」に対する感 謝の思い	長江の広がり、それに よって際立つ言いようの ない孤独感	

- 1 【I】【II】に共通する漢詩の形式を、漢字四字で書きなさい。
- 2 【I】の李白乗舟将欲行に、返り点と送り仮名を補うとき、書き下し文を参考にして、解答欄の□に返り点を、「」に送り仮名を書きなさい。
- 3 【II】の詩の中で「別れを告げる」の意味で用いられている漢字一字を、抜き書きしなさい。
- 4 【I】【II】の書き下し文に共通して見られる表現技法として適するものを、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。
ア 対句法 イ 反復法 ウ 倒置法 エ 体言止め
- 5 次の表は【I】【II】の漢詩を比較して、まとめたものである。後の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 【Ⅰ】【Ⅱ】の漢詩は、ともに「送別」をテーマによんだものである。作者の立場の違いが明確になるように、表の「a」「b」に適する語句を、それぞれ**五字以内**で書きなさい。
- (2) 表の「c」に適する内容を、**十字以内**で書きなさい。
- (3) 表の「d」に適する内容を、作者が何に感動したかが分かるように、**十五字以内**で書きなさい。

五 日本語には、次の(例)のように類似した意味をもつ言葉が

多くあり、状況に応じて使い分けられています。このように、意味の違いを意識して言葉を使うことをどう思いますか。具体例を挙げながら、後の〈条件〉にしたがって、あなたの考えを書きなさい。

(例) ・ 技わざ と 技術

- ・ 聞く と 聴く
- ・ 楽しい と おもしろい

〈条件〉

- 1 題名は不要
- 2 字数は二百字以上、二百五十字以内
- 3 (例)にある言葉を具体例として用いてもよい